あのときの常呂・写真館

VOL 8

（１９７０年）
昭和４５年９月２６日 第９回常呂高校学校祭仮装行列

▶常呂高校の歴史は、昭和２３年１１月１９日北海道網走高等学校常呂分校（定時制）の開校式・入学式から始まります。当時は常呂中学校の教室を借り、仮校舎としていました。２５年に網走南ヶ丘高校常呂分校に改称し、２６年１２月３日に独立校舎が落成し、常呂町定時制高校網走分校として開校式を迎え、２７年１１月１日に北海道常呂高等学校に改称します。昭和３２年の創立１０周年を経て３７年４月１０日全日制課程の開校式・入学式を挙行、この年の９月に全日制第１学年と定時制合同の第１回学校祭を開催します。

▶昭和４５年１０月号の「広報ところ」は、次のように概要を伝えています。

＊恒例の常呂高校祭は９月２６日から３日間、盛大に行われました。今年で９回目を迎えたこの行事は、芸能発表や仮装行列など町民にも親しまれ、その規模も年々盛大になっています。

＊公害や物価問題をテーマにした仮装行列は、現在マスコミをにぎわしている問題も取り上げています。

＊沿道で見物していた町民の投票の結果は次の通り

１位：大漁祭り（３Ａ）　２位：大漁船（２Ｂ）　３位：港祭り御座船（２Ａ）
４位：物価（３Ｂ）　５位：狂った世界（１Ａ）　６位：ピラミッドの建造風景（１Ａ）

「常呂高校四十年史」から
…毎年秋に行われた学校祭は楽しい思い出となっています。仮装行列ではその時々の話題をテーマに、普段は清楚？な女生徒が頬に墨を塗り、学生服を着て屯田兵に化けたり、あごひげをつけたりなどクラス全員が笑いながら参加しました。
（第４回卒業生の思い出から）

＊農協デパートやサロマ湖観光ＫＫ（ハイヤー営業所）、雪印乳業など、今はない建物、別なものに変わっている建物が写っています。

＊上：分かりにくいかもしれませんが、中央奥に建設中の消防庁舎が見えます。
完成は１１月１５日

- 消防庁舎がない頃は、今の中央児童公園に斜めに登って続く道がありました。
- ちなみに右端に見えるのは、かつての役場、現在の総合支所。